

アンケート調査 ご協力をお願い

日頃は、市政に、格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市は基盤的技術産業において日本屈指の産業集積を誇り、製造業は本市の重要な存立基盤となっています。しかし、近年の社会・経済状況の変化と共に、市内の住宅系・工業系用途地域において住工混在による問題が顕在化してきました。

本市における工業集積の重要性を鑑み、市では住工共生まちづくりへの取組みを進めてまいりましたが、より有効な施策実施に向け、今般住工共生まちづくり条例を制定することとなりました。そこで、住工共生についてどのような意識をお持ちかを把握し、今後住工共生のまちづくり条例の策定を進めていくうえでの大切な基礎資料とするため、アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、東大阪市の工業地域及び住居系地域のうち住工混在による問題が起きている可能性が高い地域の事業者から約1,100事業所を抽出して実施するもので、市民向けにも同様のアンケートを実施しております。

ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、事業所名・あなた個人のお名前やご意見が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本市の住工共生まちづくり条例の制定に向けた取組みの進捗状況等につきましては、本市のホームページ (http://www.city.higashiosaka.lg.jp/soshiki/10-2-0-0-0_2.html) で随時公表しておりますので、ご参照ください。

平成24年7月

東大阪市長 野田 義和

ご回答にあたってのお願い

それぞれの問で、あてはまる選択肢の番号に 印をつけてください。

「その他」に 印をつけられた場合には、() 内に内容をご記入ください。

ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆ではっきりとわかりやすくお願いします。ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に調査票を入れて、平成24年8月20日(月)までにお近くの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

本調査についてご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

調査の問い合わせ 東大阪市経済部 モノづくり支援室

電話 06-4309-3177(直通)

記入方法等の問い合わせ (株)都市・計画・設計研究所 大阪事務所

電話 06-6351-2756(直通) 担当:山根

．事業所とご回答者の方についてお聞きします。

問1 事業所名、事業所所在地をご記入ください。(差し支えない範囲で構いません。)

事業所名 () 事業所所在地 (東大阪市)

問2 平成24年7月1日時点の事業所の従業者数は何人ですか。()内に人数をご記入ください。
(経営者、パート・アルバイト等を含む)

() 人

問3 事業の業種は何ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

1. 食料品	2. 飲料・たばこ・飼料	3. 繊維工業品
4. 木材・木製品	5. 家具・装備品	6. パルプ・紙・紙加工品
7. 印刷・同関連品	8. 化学工業製品	9. 石油製品・石炭製品
10. プラスチック製品	11. ゴム製品	12. なめし革・同製品・毛皮
13. 窯業・土石製品	14. 鉄鋼	15. 非鉄金属
16. 金属製品	17. はん用機械器具	18. 生産用機械器具
19. 業務用機械器具	20. 電子部品・デバイス・電子回路	21. 電気機械器具
22. 情報通信機械器具	23. 輸送用機械器具	24. その他の製品

問4 現在の事業所所在地での操業開始年は何年ですか。()内に年をご記入ください。また、現在地で操業している経緯は何ですか？いずれか1つにをつけて、その理由をご記入ください。

昭和・平成・西暦 () 年	
現在地で操業している経緯	〔 現所在地が創業地である 他の場所から現所在地へ移転してきた 〕
現所在地で創業、もしくは 現所在地へ移転してきた理由	

問5 事業所の所有関係について、あてはまるものに1つだけをつけてください。

1. 土地・建屋ともに事業所の経営者・会社が所有している	敷地面積 → (概ね) m ²
2. 経営者(やその関係者)以外からの貸工場であり、賃借している	
3. 借地の上に自社で建てた工場建屋がある	

問6 経営者様の年齢はおいくつですか。()内に年齢をご記入ください。

平成24年7月1日時点で 満 () 歳

問7 この半年くらいの間の夜間(午後9時以降)の操業の頻度はどのようなものですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。(機械による自動運転を含みます)

- | | | |
|---------|-------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に1~2回程度 | 3. ほとんどない |
|---------|-------------|-----------|

問8 この半年くらいの間の日曜日の操業の頻度はどのようなものですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。(機械による自動運転を含みます)

- | | | |
|---------|-------------|-----------|
| 1. ほぼ毎週 | 2. 月に1~2回程度 | 3. ほとんどない |
|---------|-------------|-----------|

事業所の周辺環境についてお聞きします。

問9 事業所所在地の都市計画上の用途地域は何ですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 工業地域 | 2. 準工業地域 |
| 3. 住居系地域 | 4. その他地域() |
| 5. 分からない | |

低層住居専用、中高層住居専用、住居、準住居などを指します

問10 事業所周辺に事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)がありますか。あてはまるものどちらかに1つだけをつけてください。

「1. 事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)がある」を選んだ方は、その住宅までの距離について、 ~ のうちあてはまるものに1つだけをつけてください。

- | | |
|------------------------------|--------|
| 1. 事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)がある | } 問11へ |
| その住宅までの距離 | |
| 隣接している | |
| 隣接していないが10m以内 | |
| 10~30m程度 | } 問12へ |
| 30m以上 | |
| 2. 事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)はない | |

事業所から一番近い住宅についてお答え下さい。

問11 上記問10で「1. 事業所併設でない住宅(マンションなどを含む)がある」を選んだ方にお聞きします。

その住宅はいつ頃建設されたものですか。あてはまるものに1つだけをつけてください。

- | |
|----------------------|
| 1. 現事業所の操業開始以後に建設された |
| 2. 現事業所の操業開始以前からある |
| 3. 分からない |

問12 現在地での操業開始以後、周辺の状況（環境）に大きな変化がありましたか。あてはまるものに2つまで をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|--------------------|
| 1. 周辺に製造業事業所が増えてきた | 2. 周辺の製造業事業所が減ってきた |
| 3. 周辺に事業所併設でない住宅（マンションなどを含む）が増えてきた | |
| 4. 周辺に事業所併設でない住宅（マンションなどを含む）が減ってきた | |
| 5. 操業当時とほとんど変わらない | |
| 6. その他（ | ） |

問13 事業所周辺の住民との関係はどのようなものですか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ をつけてください。

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1. 良好である | 2. 普通である（どちらとも言えない） |
| 3. 良好ではない | 4. 良好な住民もいるがそうでない住民もいる |

現在の操業環境についてお聞きします。

問14 今後、現在地で操業を継続する上で操業環境にまつわる問題や不安がありますか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|----------------------|
| 1. 既に問題が生じており、対応策を取っている（取る予定である） | } 1～3を選ばれた方は
問15へ |
| 2. 現在問題が生じているが、対応策は取っていない（取る予定はない） | |
| 3. 現在は問題がないが、今後について不安がある | |
| 4. 問題や不安はない 問18へ | |
| 5. その他（ | ） |

問15 現事業所で操業を継続する上での問題や不安の内容はどのようなものですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 周辺住民からの苦情 | 2. 近隣工場の振動など |
| 3. 周辺道路の交通渋滞 | 4. 工場拡張または設備増強に踏み切れない |
| 5. 規制により建替えができない | 6. 周辺の宅地化による操業環境の悪化 |
| 7. その他（ | ） |

問16 それらの問題・不安により生じる影響や、問題への対応策はどのようなものですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 設備投資の遅れ（工場建設以外） | 2. 工場増設（新設）が困難 |
| 3. 操業時間の制約・変更 | 4. 防音対策等の相隣環境対策 |
| 5. 一部工程の移転や外注化 | 6. 行政への相談 |
| 7. その他（ | ） |

問17 上記問15で、「1. 周辺住民からの苦情」を選択された方にお聞きします。
苦情の内容はどのようなものですか。あてはまるものすべてに をつけてください。

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 騒音 | 2. 振動 |
| 3. 臭い | 4. 交通渋滞や駐車問題など |
| 5. その他 () | |

今後の経営意向についてお聞きします。

問18 事業の今後の経営方向についてどのように考えていますか。あてはまるものに2つまで をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 現事業の規模拡大を考えている | 2. 現事業の規模縮小を考えている |
| 3. 現状維持する | 4. 事業の多角化を進める |
| 5. 業種転換を進める | 6. 移転を考えている |
| 7. 廃業する | 8. 事業譲渡を考えている |
| 9. わからない | 10. その他 () |

問19 このアンケートをお送りした現事業所の操業に関する方針は、どのようなものですか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1. 現事業所での拡張、規模拡大を考えている | } 1～3を選ばれた方は
問21へ |
| 2. 現事業所での操業を現状の規模のまま継続し、移転は行わない | |
| 3. 現事業所での操業を縮小し、移転は行わない | |
| 4. 現事業所を現状の規模のまま保持しつつ、他の場所で事業を拡張する | } 4～6を選ばれた方は
問20へ |
| 5. 現事業所を縮小し、他の場所の事業を拡張する | |
| 6. 現事業所を閉鎖し、他の場所へ全面的に移転する | |
| 7. 現在は特に考えていないが、将来、操業環境が悪化したら移転等を考える | |
| 8. その他 () | |

問20 他の場所へ拡張もしくは移転する場合、候補地としてどこを想定していますか。あてはまるものに1つだけ をつけてください(いずれも、自社生産の継続を前提としてお答えください)。また、その場所を候補地として選んだ理由を記入してください。

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 本市市内(現所在地以外の場所) | 2. 大阪府内の他市 |
| 3. 他府県 | 4. 海外 |
| 5. 候補地は未定 | |
| その場所を
選んだ理由 | () |

問21 これまでに不動産開発業者等からの土地売却の要請・打診等を受けたことがありますか。あてはまるものに1つだけ をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 要請・打診等を受けたことがある | 2. 要請・打診等を受けたことはない |
| 3. 分からない | |

問22 事業の後継者について、あてはまるものに1つだけ をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 後継者がいる | 2. 後継者は現時点ではない |
| 3. 後継者についてはまだ考えていない | 4. その他 () |

・住工共生まちづくりについてお聞きします。

問23 本市（全体）が工場の操業環境と住環境を備えたまちであるために、どのような方向が重要と考えますか。以下の1～5の各項目について、

「5 きわめて重要」「4 かなり重要」「3 どちらともいえない」

「2 さほど重要ではない」「1 まったく重要ではない」

の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ をつけてください。

以下に示す項目それぞれについて、「問23 重要度」から1つ、あなたのお気持ちに最も近いものを選び、 をつけてください。

問23 重要度				
5	4	3	2	1
きわめて重要	かなり重要	どちらともいえない	さほど重要ではない	まったく重要ではない
5		3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1

【記入例】	について
1	これ以上の住宅と工場の混在を防止するルール（工業地域の住宅の立地規制等）を決める
2	現状の立地状況のまま、市民・事業者相互に安心して暮らしていける対策（防音壁、2重サッシ等）をそれぞれが講じていく
3	市民と事業者の相互理解の促進によりトラブルをなくしていく
4	地域ごとに独自のルール（地区計画等）を決める
5	製造業事業所（工場）の操業環境と住環境を備えたモデル地域をつくり、市内全体へと広げていく

問24 今後の操業環境保全について必要と思う対策は何ですか。次の各対策（案）について、それぞれの程度必要と考えるかをお答えください。以下の1～11の各項目について、
 「5 きわめて必要」「4 かなり必要」「3 どちらともいえない」
 「2 さほど必要ではない」「1 まったく必要ではない」
 の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけをつけてください。

以下に示す項目それぞれについて、
 「問24 必要度」から1つ、
 あなたのお気持ちに最も近いものを選び、
 をつけてください。

問24 必要度				
5	4	3	2	1
きわめて必要	かなり必要	どちらともいえない	さほど必要ではない	まったく必要ではない

【記入例】	5	4	3	2	1
【記入例】 について	5		3	2	1
1 工業系地域での新規住宅開発規制（抑制）	5	4	3	2	1
2 工業系地域における工場用地売却時に工場としての土地利用を継承した場合の優遇	5	4	3	2	1
3 工業系地域における新たな工場立地に際しての支援の強化	5	4	3	2	1
4 住居系地域にある製造業事業所（工場）の工業系地域への移転促進のための優遇	5	4	3	2	1
5 工業系地域にある住宅の住居系地域への移転促進のための優遇	5	4	3	2	1
6 工業系地域での住宅立地に際して、周辺の事業所と住宅開発業者等との事前協議	5	4	3	2	1
7 住居系地域にある工場の建替え規制緩和	5	4	3	2	1
8 近隣の住宅との騒音や振動などの摩擦防止のために事業者が行う設備投資に対する支援	5	4	3	2	1
9 市民と事業者が交流したり、相互理解を深めるための取り組みの支援	5	4	3	2	1
10 市民と事業者が一緒になってトラブルの解決を図るための活動組織をつくる	5	4	3	2	1
11 地域が独自にトラブルの未然防止に向けたルールをつくる	5	4	3	2	1

問25 貴事業所では地域貢献につながるような取り組みをしていますか。あてはまるものすべてにをつけてください。

1. 地域の自治会に加盟している
2. 地域のイベントなどに協力している
3. 自社の製造品を地域にお知らせしている
4. 学生・生徒などの職業体験を受け入れている
5. 児童・生徒などにモノづくりを体験する機会を提供している
6. 特にしていない
7. その他 ()

問26 工場で何をやっているのかわからない(見えない)という声がありますが、「工場の事業内容(作っている製品)」や「地域の方へのメッセージ」などを記した看板を作成しPRすることについてはどのようにお考えですか。

1. 良いことだと思うのでやってみたい 2. 特に必要ではない

問27 問24 であげた施策以外に、今後市で取り組んで欲しいと思うことはありますか。ご自由にお書きください。

ご回答者の中から数社様に、市役所によるヒアリングにご協力いただきたいと思います。よろしければ、ご回答者様のご連絡先をご記入ください。

ご回答者のお名前_____

所属部署_____ 役職名_____

連絡先電話番号_____

質問は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

ご回答が済みましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、平成24年8月20日(月)までにお近くの郵便ポストに投函していただきますようよろしくお願いいたします(切手は不要です)。